

事業者向け

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達訓練室等のスペースとの関係で適切であるか	4	0	0	・キッズクラスの最大人数は3名となっているため、広々とした空間の中で活動ができています。
	2	利用定員やこどもの状態に対して、職員の配置数は適切であるか	0	2	2	・職員が不足している為、最低でももう1名いる事が望ましい。 ・種目の補助によっては人員不足と感じる事がある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか	1	3	0	・外階段がある為、バリアフリーにはなっていない。 ・発達訓練室は、フラットな室内になっている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか	4	0	0	・定期的な清掃も含め、清潔な環境を心掛けている。 ・物もほとんど無いため、過ごしやすい環境ではある。 ・清潔を保っているが、所々劣化で気になる箇所もある。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか	4	0	0	・必要に応じて相談室を使用できる。
業務 改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	0	0	・話し合いに応じて計画の実行、振り返りを行っている。
	7	保護者等向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	2	2	0	・意向は把握しているが、しっかりと内容を改善するほどの余裕が現状ではない。 ・指摘内容を伝達しているが、直していない事がある。
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	2	2	0	・人員不足が改善されない。 ・以前よりも全体で話し合う機会が減り(人員不足の為)個々の意見の共有も減っていると感じる。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	4	・第三者評価委員会は実施していない。
	10	職員の資質の向上を行うために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか	3	1	0	・必須以外の研修ができていないとは言えない。
適切	11	適切にプログラムが作成、公表されているか	4	0	0	・前期・後期に分けて話し合いをし作成している。 ・作成した物を保護者に配布もできている。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4	0	0	・主に面談の時期にアンケートやモニタリング等を通してニーズを把握している。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下でこどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか	4	0	0	・職員全体でモニタリングを行い話し合いができています。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	4	0	0	・毎日活動に入る前に、利用児童の計画内容を共有している。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	4	0	0	・ツールはあるが利用頻度は少ないと思う。

切 な 支 援 の 提 供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」および「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながらこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	0	0	・地域支援・地域連携は含まれていないが他は考慮しながら作成されている。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	・半期に一度行っている。 ・チェック週間前に改めて運動内容について確認している。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	0	4	0	・プログラム内容は固定されている。 ・工夫しているが固定っぽく感じてしまう物もある。 ・生活プログラムは決められたプログラムの中でも内容を変えている事もある。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか	1	3	0	・集団活動時には、個別対応が難しい。 ・児発クラスは、個別・集団クラスに応じて対応が可能だと思う。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか	4	0	0	・朝礼、昼礼時に確認をしている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	0	・当日ではな場合もあるが、翌日中には共有している。 ・その日中に必ずではなく、翌日に朝礼などで振り返りを行っている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	・その日の活動内容は毎日記録をしている。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか	4	0	0	・児童発達支援管理責任者がモニタリング日時を設定し、職員全体で会に出席している。 ・前回の計画内容の達成度具合を全体で確認し合っている。
	関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議にそのこどもの状況をよく司会したした者が参画しているか	4	0	0
25		地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか	3	1	0	・医療機関とは連携している。 ・各施設から相談連絡等あった場合は、共有、連携をしている。
26		併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0	3	1	・保育園や幼稚園と直接的なやり取りはない。要望があれば対応していく。
27		就学児の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0	3	1	・資料は作成しているが、小学校との共有はない。 ・要望があれば対応していく。
28		地域の児童発達支援センターとの連携を図り必要に応じてスーパーバイズや助言を受ける機会を設けているか	0	1	3	・地域交流は行っていない。 ・連絡が来た際に情報交換を行っているが、専門的に直接的なアドバイスは受けていない。
29		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害地域の中で他のこどもと活動する機会があるか	0	0	4	・交流の機会を設けていない。 ・運動療育な為、必要ないと思う。
30		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	・お子様の引継ぎ時や連絡ノートを介して様子をお伝えしている。
31		家族の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか	2	2	0	・広報誌を通して情報提供を行っているが、家族が参加できる機会の提供はあまりできていない。 ・今年度に関しては回数が少なかった。広報誌等を活用して情報提供したい。

保護者への説明責任等	32	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	・契約時に説明を行っている。
	33	児童支援発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意志の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか	4	0	0	・利用前には体験時に話を伺い、利用後は面談時に話を伺いながら要望を踏まえ計画を作成している。 ・作成した計画は児童発達支援管理責任者を通して職員全体に共有している。
	34	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容を説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4	0	0	・面談時に様子をお伝えし、計画内容を説明した上で同意を得ている。
	35	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか	3	1	0	・児童発達支援管理責任者が面談時に相談事を受ける事が多い。 ・決められた期間はなく、要望があった場合に対応している。
	36	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける当支援しているか。またきょうだい同士で交流する機会を設ける等を支援しているか	0	0	4	・設けていないが要望があれば検討していく。
	37	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	・都度申し出があった場合には、内容を共有した上で対応に努めている。
	38	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	0	・通信は不定期に発行している。(年4回発行できるよう努めている) ・今年度に関しては回数が少なかった。広報誌等を活用して情報提供したい。 ・2週間に1度のペースでリタリコ発達ナビにてブログを掲載している。
	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか	4	0	0	・鍵付きロッカーで個人情報が分かるものは保管している。 ・個人情報漏洩についての研修を行っている。
	40	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	1	0	・日頃から積極的にコミュニケーションを図るよう努めている。 ・今回子どもへの対応(態度)について指摘があった為、改善しなければならない。
	41	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	4	・地域交流の場は設けていない。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	0	0	・それぞれのマニュアルの作成、研修を行っている。
	43	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	・それぞれのマニュアルの作成、研修を行っている。
	44	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	3	1	0	・面談時やフェイスシートの情報を元に確認している。 ・保護者様から共有があった子のみしかできていない。 ・予防接種の情報までは把握していない。
	45	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	0	3	・食事提供は行っていない。 ・イベントプログラム時の景品でお菓子を渡す際は、アレルギーを考慮して用意している。 ・フェイスシートを元に保護者へのヒアリングを行い対応している。
	46	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講ずる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	4	0	0	・安全について気づく事があれば都度話し合っている。 ・器具点検も毎月行っている。
	47	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図れるよう、安全計画に基づく取り組み内容について、家族に周知しているか	4	0	0	・利用人数に対しての職員配置等、必要な研修について契約時に説明している。
	48	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発に向けた方策について検討しているか	3	1	0	・こまめに話し合いができていない時がある。 ・危険な事があった場合は都度、その日の振り返り時に話し合いを設けている。
	49	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	・年2回研修を設け、どんな事が虐待にあたるか確認している。 ・特に言葉遣い、態度など心理的虐待に当てはまらないよう気を付けていきたい。
	50	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4	0	0	・契約時に説明をしている。